

市内一斉清掃にご協力ください

環境美化運動の一環として、ボランティアによる市内一斉清掃を実施します。

ぜひ、ご参加ください。

▶日程：5月25日(日)

▶内容：地域の道路など、清掃が可能な公共の場所でのごみ拾い

※安全に留意して実施してください。

※拾い集めた空き缶、ペットボトル、空きビンは、汚れなどの理由でリサイクルできないため、不燃ごみの袋に入れてください。

※集めていただいたごみは、家庭ごみの収集日に集積所へ出してください。

※ごみを拾う際には、トンブなどを用いて手で直接触れないようにしてください。

☎ 谷和原庁舎生活環境課（内線 3302）

ごみ集積所は きれいに利用しましょう

ごみ集積所に、分別が不十分で収集されないごみが放置されているという相談が多く寄せられています。分別が不十分なごみは、収集されない理由を書いた啓発シールを貼りますので、捨てた方は、適正に分別してから再度集積所に出してください。

集積所の管理は、利用者の皆さんが協力して行っています。収集されないごみを放置すると、野生動物に荒らされ、周辺の家庭やほかの利用者への迷惑になります。

ルールを守って適正にごみを分別し、集積所をきれいに利用しましょう。

▶ごみを集積所に出すときの注意点

○ごみ収集日の朝8時までに出しましょう。

○指定袋で出しましょう。

○「家庭ごみ分別の手引き」

または市ホームページを確認

し、分別して出しましょう。

☎ 谷和原庁舎生活環境課（内線 3306）



「こどもを守る 110 番の家」 ボランティアにご協力ください

「こどもを守る 110 番の家」とは、子どもが身の危険を感じたときに、助けを求めて逃げ込むことができる家庭や事業所などのことで、子どもを保護して警察などへ通報するボランティア活動です。

犯罪などを防止し、子どもたちが安心して通学することができるように、地域ぐるみで子どもを守る活動にご協力をお願いします。

この活動にご協力いただける方は、お近くの小学校または学校総務課へご連絡ください。

☎ 教育委員会教育棟学校総務課（内線 7104）



お得に健診が 受けられます

協会けんぽでは、生活習慣病予防健診（一般健診）を受診する方のオプションとして付けることができる付加健診がリニューアルされました。令和5年度から付加健診の自己負担額は4,802円から2,689円に減額され、これまでよりお得に受診できるようになっています。また令和6年度からは補助を利用できる対象者も拡大しました。これまでの40歳、50歳の方から、対象年齢が40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳と5歳刻みとなり、より多くの方にご利用いただけるようになっています。協会けんぽの生活習慣病予防健診（一般健診）を受診される際には、付加健診のご利用もぜひ、ご検討ください。

☎ 協会けんぽ茨城支部 保健グループ

☎ 029 - 303 - 1500 音声案内 2 番

新しい農業委員・農地利用 最適化推進委員が決まりました

農業委員の任期満了に伴い、4月1日に新たな農業委員10人が市長から任命されました。また、同日開催の農業委員会臨時総会において、会長に中山雅史さん、会長職務代理者に岡野幸雄さんが選出されました。その後、農地利用最適化推進委員10人を決定し、農業委員会から委嘱されました。任期は3年間となっており、農業委員と推進委員が連携し、農地などの利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）を推進していきます。

▶農業委員（敬称略、議席番号順）

中山一徳、古谷幸保、菊地典夫、岡野幸雄、中山雅史、中山茂、文蔵雄嗣、仲井一人、山中正市、中山和広

▶農地利用最適化推進委員（敬称略、カッコ内は担当区域）

田中茂（小張地区）、飯田一夫（谷井田地区）、澁谷正信（豊地区）、文随靖（三島地区）、中島良昭（板橋地区）、根本誠一（東地区）、吉田義博（小絹地区）、稲見悦子（谷原地区）、瀬川仁（十和地区）、飯泉秀夫（福岡地区）

☎ 谷和原庁舎農業委員会事務局（内線 6302）

敬老祝金の支給対象者が 変わります

高齢者人口の増加に伴い、より多くの方に必要な福祉サービスを提供するため、敬老祝金の支給対象者を、これまでの88歳と100歳の方から、今年度からは100歳の方のみへ変更します。

100歳の方には9月中旬に市職員が訪問し、長寿のお祝いとして2万円をお渡しします。高齢者の方向けの福祉サービスについては、10・11ページ、18ページをご覧ください。

☎ 伊奈庁舎介護福祉課（内線 4306）